

病院の実力「脳卒中」

医療機関別2024年治療実績（単位は件）
（読売新聞調べ）病院の
実力

埼玉編 210

脳卒中

顔、腕、言葉の急変119番

今回は、脳卒中を取り上げる。脳の血管が詰まる「脳梗塞」と、出血を起こす「脳出血」「くも膜下出血」の総称で、国内では年間約10万人が亡くなる。一覧表では、2024年の治療実績を示した。

脳梗塞は、脳卒中の過半数を占める。治療法は点滴薬で血管に詰まった血の塊（血栓）を溶かす方法と、太ももの付け根の血管から脳まで細い管（カテーテル）を入れ、血栓を取り除く「血栓回収療法」だ。いずれも治療できる時間に制限がある。

脳出血は、脳の細い血管が破れる。高血圧が主な原因となり、薬で血圧を下げたり、周囲の脳組織を圧迫する血液を取り除く手術をしたりする。

くも膜下出血は脳の太い動脈にできたこぶ（脳動脈瘤）が破裂する。死亡率が高く、脳ドックなどで脳動脈瘤が見つかった場合、破裂を防ぐ治療が検討される。

脳卒中の早期治療のポイント「FAST（ファスト）」と呼ばれる。顔（Face）、腕（Arm）、言葉（Speech）に急な異変が一つでもあれば、症状が出た時刻（Time）を確認してすぐに119番する。迅速な治療は救命率を高め、後遺症のリスクを減らせる。

予防も大切だ。高血圧、脂質異常症などの持病や、過度な飲酒、喫煙も脳卒中のリスクを高める。健康診断の結果を基に、生活習慣を見直すことが重要だ。

医療機関名

脳梗塞の新規入院
血栓回収療法
脳出血の新規入院
くも膜下出血の新規入院

埼玉

埼玉医大国際医療セ	603	148	236	76
関東脳神経外科	548	25	148	38
埼玉石心会	526	59	174	34
圏央所沢	426	70	118	29
TMGあさか医療セ	388	40	116	23
東大宮メディカルセ	372	24	64	21
上尾中央総合	331	37	102	30
川口市立医療セ	330	50	58	49
埼玉医大総合医療セ	328	120	182	52
新座志木中央総合	325	32	62	24
戸田中央総合	298	32	94	26
さいたま市立	280	35	112	31
三愛	277	13	87	34
県立循環器・呼吸器病セ	274	74	90	33
春日部中央総合	263	95	95	16
草加市立	220	20	83	19
国・埼玉	195	13	65	34
済生会川口総合	192	13	82	9
行田総合	187	21	71	17
本庄脳神経外科・脊椎外科	181	18	45	16
独協医大埼玉医療セ	172	23	60	31
さいたま市民医療セ	169	18	39	4
深谷赤十字	126	23	64	28
埼玉医大	102	0	1	0
防衛医大	41	9	29	23

群馬

美原記念	480	48	96	37
沼田脳神経外科循環器科	365	5	78	11
老年病研究所	282	14	84	20
太田記念	269	31	41	36
公立藤岡総合	258	43	110	31
桐生厚生総合	218	20	71	22

千葉

千葉脳神経外科	638	53	136	31
千葉西総合	557	46	133	70
国保旭中央	469	69	170	64
新東京	389	60	131	20
亀田総合	349	43	52	75
船橋市立医療セ	331	62	159	42
君津中央	327	36	156	38
千葉中央メディカルセ	310	0	90	16
千葉大	269	43	92	38
国際医療福祉大成田	243	18	65	15
セコメディック	223	10	61	12
順天堂大浦安	212	17	72	21
千葉労災	199	0	59	10
流山中央	192	40	56	21
新松戸中央総合	183	7	52	14
千葉市立海浜	178	11	58	9
東邦大佐倉	150	4	20	6
松戸市立総合医療セ	143	8	36	15
慈恵医大柏	73	26	49	40

「国・」は国立病院機構、「セ」はセンタ

全国の調査結果は16日の「からだ」面に掲載しました。